

北海道の印刷



第793号
2022年 6月10日 発行



《北海道遺産》
江別のれんが
(江別市)

未来志向の素材として今も歴史を積んでいる

開拓使は内陸開発建築資材にれんがを奨励し、道内8地区17の工場で作られたれんがによって、北海道庁赤れんが庁舎をはじめ多くの名建築が生まれた。大正以降、全道一の陶土地帯である江別の野幌周辺へとれんが製造の中心が移り、現在も3つの工場が稼働している。市内には小学校やサイロ、民家など400棟以上のれんが建築物が美しい姿で現存している。

(北海道遺産公式サイト <https://www.hokkaidoisan.org/> より引用)

【写真】江別市ガラス工芸館

INDEX

- 3・4 令和4年度通常総会開催される
- 5 新役員のご紹介
- 6・7 北海道印刷工業組合・集団扱火災保険のご案内
- 8・9 改正道路交通法施行規則の施行のお知らせ
- 10 令和4年度上期北海道地区印刷協議会のご案内
- 10 令和4年春の叙勲受章者
- 10 おくやみ

北海道印刷工業組合

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル

TEL.011-595-8071 / FAX.011-595-8072

[Website] <https://www.print.or.jp> [E-mail] info@print.or.jp



この印刷物は、CSRに取り組む印刷会社が製作した印刷物です。

令和4年度事業計画・収支予算を決定

令和4年度通常総会

令和4年度通常総会が、5月20日午後2時30分から札幌市中央区の札幌パークホテルで全道から組合員81人（代理出席を含む）が出席して3年振りに対面式で開催され、令和3年度事業報告、同収支決算を承認し、令和4年度事業計画・同収支予算などを決定し、任期満了による役員の改選が行われ理事15人と監事2人を選任した。

総 会の議事に先立ち、平成2年11月に開催した組合創立80周年記念式典以降に亡くなられた組合員、疋田紀子氏（小樽支部）、高橋一雄氏（オホーツク支部）、西山恒夫氏（札幌支部）、川村金二郎氏（同）、増田豊氏（同）、福井きくを氏（同）の6人のご冥福を祈り黙祷を捧げた。



岸 昌洋
理事長

つづいて、岸理事長が、組合員、来賓に参加のお礼を述べたあと、「この2年間、新型コロナウイルスで、組合活動、皆さんの会社、家庭生活もそうであるが非常に困難を極めた状態であった。感染者数が減ったり、3回目ワクチンなどいろいろな国の施策や各自治体の施策のなかで、だんだん通常の社会生活に戻ろうとしているが、経済活動はまだまだ戻っていない。外国人のインバウンドが戻っていない。国の施策にもよるが徐々に緩和されインバウンド需要が戻ってくることになれば、今、停滞している経済活動、我々の業界ももちろんであるが徐々に戻ってくことを期待しながら、その一方で諸資材の値上げが歯止めを効かない。紙・インキ・刷版・CTP、細かいことを言えば中綴じの針金、製本の糊などもどんどん値上げになっている。為替の今の状況やロシア・ウクライナの世界情勢が加味されていない状況での値上げであり、この後これが加味されてくることが確実に起こるので、そうなると当然、我々はクライアントに値上げを交渉することになる。そのなかで企業間で不当な争いを続けていると疲弊してしまう。いかに組合を活用いた



だいて一助になれるよう、いかに皆さんにさまざまな情報や提案をできるかということになる。今日はこの1年間の総括をしていただき、令和4年度はどのように考えているかを示す場であるので議事進行をよろしく願います」とあいさつを述べた。



三浦正彦 氏

次に、来賓紹介が行われ、三浦正彦北海道経済部産業振興局産業振興課課長補佐から「本道の最近の景気動向は、一部に弱い動きが見られるものの食品や紙類等の輸出・入の額が前年を上回るなど穏やかに持ち直している一方、有効求人倍率は10か月連続で前年を上回るなど人手不足感が高まっている状況にある。こうしたなか、道では本道経済の再活性化に向けwithコロナの長期化を見据えた中小・小規模企業の維持継続のほか、ポストコロナを見据えたアフター社会経済へ向けた変化への対応力強化や人材の育成・確保に取り組んでいるところである。新型コロナウイルス感染症の流行は社会経済に大きな影響を及ぼし、デジタ

ル化や脱炭素化、国際的なサプライチェーンの再編といった社会全体に大きな変革をもたらす動きが見られるなか、印刷産業は製造業として印刷技術の革新に取り組むことはもとより情報価値創造産業へと変容し、情報加工やコンテンツビジネスを展開するなど新たな需要への対応が求められている。このようななか北海道印刷工業組合におかれては後継者育成のための青年部委員会の設置や各種資格取得のため講座を開設されるなど、次世代を担う人材育成の取組を積極的に行っており、組合員の皆さんの尽力に心より敬意を表する。今後も組合事業の強化充実を通じ本道経済の活性化にますます重要な役割を担っていただくとともに、組合員の皆さんがさらに発展されることを期待する」と祝辞が述べられた。

次に、定数報告が行われ、議長に植平有治氏（植平印刷株式会社代表取締役社長・旭川支部）を選出し、議長から議事録署名人に細木俊明氏（旭川支部）と岡部信吾氏（札幌支部）の2名を指名し、議事に入った。

第1号議案令和3年度事業報告について、第2号議案令和3年度決算（案）について、監査報告が一括上程され、議案説明のあと、加藤憲一監事から会計処理・内容は適切である旨の監査報告が行われ、審議の結果いずれも原案どおり承認された。

令和3年度決算額は、収入総額が22,571,429円となり、当期純利益金額3,566,402円を計上し、令和3年度末（令和4年3月31日）の正味財産は、17,006,855円となった。剰余金処分案として、当期純利益金3,566,402円のうち特別積立金400,000円を処分額として、前期繰越剰余金8,018,453円と合わせ、11,184,855円を次期繰越剰余金とすることとした。

また、本部・支部合算の貸借対照表・損益計算書について承認した。

第3号議案令和4年度事業計画（案）について、第4号議案令和4年度収支予算（案）について、第5号議案令和4年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定（案）についてと、第7号議案理事の報酬（案）についてが一括上程され、審議の結果、いずれも原案どおり承認された。

令和4年度事業計画は、組織の拡大、広報活動の強化、未来を創る業界運動の展開、「印刷の月」行事の取組、共済事業への加入促進、福利厚生事業の実施、組織・財政状況の検討、第33回北海道情報・印刷文化典旭川大会の開催準備を柱とした事業を実施していくこととした。

令和4年度収支予算は、18,500,000円を計上した。

令和4年度組合員の賦課金額及び徴収方法は、売上自主申告の20ランク制として、当月分賦課金を当月末までに所属支部の指定口座に払い込むこととした。

理事の報酬は、専務理事報酬限度額を原案どおり決定した。

第6号議案第33回北海道情報・印刷文化典旭川大会の負担金額及び徴収方法の決定（案）は、北海道情報・印刷文化典確認事項に基づき、1社12,000円とし、所属支部の指定する期日までに所属支部の指定口座に払い込むことを承認した。

第8号議案令和4年度借入金の最高限度額（案）については、運転資金として500万円と決定した。

第9号議案任期満了による役員の改選については、選考委員による指名推選により役員の選挙が行われ、理事15人と監事2人が選出された。（役員の氏名は5頁に掲載）

次に報告事項に移り、令和3年度加入組合員（1社）、脱退組合員（1社）について報告が行われた。

総会を休会し、新理事による理事長選出の理事会が開催され、理事長に岸昌洋氏（株式会社正文舎代表取締役・札幌支部）を再選し、総会で発表された。

岸理事長から「また2年間、理事長として皆さんのお世話になる。少しでもお役にたてるようにと思っているし心がけているが、この2年間、組合はといった何をやっているのかと厳しい声をいただいた。また声が届かなくてもそう思っている組合員の方々、もしくは皆さんの会社の社員の方々の声を痛烈に感じている。コロナだったからという言い訳めいたことで終始しないで、できるだけ皆さんの役に立てよう精一杯頑張っていきたいと思っている」と再任あいさつが述べられた。

以上で、総会の議事をすべて終了し、植平議長が降壇した。

この後、本総会をもって退任した西山真副理事長に岸理事長から感謝状が贈られ、令和4年度通常総会を終了した。

新役員決まる

理事長に岸昌洋氏を再選

北海道印刷工業組合は、5月20日、令和4年度通常総会を開催し、任期満了による役員の改選を行い、新しく理事15人と監事2人を選任した

これを受けて、令和4年度第3回理事会を開催し、理事長に岸昌洋氏（株式会社正文舎・札幌）、副理事長に大和繁樹氏（株式会社ヒロミ産業・札幌）、植平有治氏（植平印刷株式会社・旭川）を再選するとともに、新しく副理事長に岡部信吾氏（北陽ビジネスフォーム株式会社・札幌）を選任した。

また、専務理事に伊藤克義氏（専従）を再任した。

さらに、顧問6人と相談役1人を選任した。



岸 昌洋
理事長



大和繁樹
副理事長



植平有治
副理事長



岡部信吾
副理事長



伊藤克義
専務理事



矢吹英俊
教育研修委員長



齊藤満生
青年部委員長

■ 役員

理 事 長・札幌支部長	岸 昌 洋（株）正文舎・札幌
副 理 事 長・環境労務委員長	大 和 繁 樹（株）ヒロミ産業・札幌
副 理 事 長・組織共済委員長・旭川支部長	植 平 有 治（植平印刷株）・旭川
副 理 事 長・経営革新マーケティング委員長	岡 部 信 吾（北陽ビジネスフォーム株）・札幌
専 務 理 事	伊 藤 克 義（専従）
理 事・教育研修委員長	矢 吹 英 俊（株）ホクラミ・札幌
理 事・青年部委員長	齊 藤 満 生（株）東和プリント・札幌
理 事・小樽支部長	米 澤 正 喜（米沢印刷紙業株）・小樽
理 事・オホーツク支部長	伊 藤 正 人（株）北海民友新聞社・オホーツク
理 事・十勝支部長	角 高 紀（とかち印刷組合・十勝）
理 事・苫小牧支部長	山 田 新 一（北光印刷株）・苫小牧
理 事・南空知支部長	阿曾沼 秀 匡（弘文社印刷株）・南空知
理 事	山 田 遵（株）山紀・旭川
理 事	板 倉 清（株）アイテックサプライ・札幌
理 事	前 田 憲 之（株）パスカール・プリンティング・札幌
監 事	細 木 俊 明（株）プリコム旭川・旭川
監 事	加 藤 憲 一（有）加藤印刷・札幌

■ 顧問・相談役

顧 問	井 田 多加夫（株）井田印刷工房・旭川
顧 問	板 倉 清（株）アイテックサプライ・札幌
顧 問	岡 部 康 彦（北陽ビジネスフォーム株）・札幌
顧 問	木野口 功（株）アイワード・札幌
顧 問	高 木 哲 朗（稚内印刷株）・本部直轄
顧 問	松 井 丈（株）北研社・オホーツク
相 談 役	吉 田 政 司（北斗印刷株）・小樽

「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」 のご案内

北海道印刷工業組合は、組合員企業の経費節減の一助とするべく「集団扱火災保険」の実施を、令和3年度第3回理事会で決定し、募集を行っている。

当 組合が実施する「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」は、火災保険を集団扱いとして取り扱うことにより、組合員の皆さんが現在加入している火災保険を、補償内容をこれまでとほぼ同内容として保険料が約5%割引適用できる制度となっている。

「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」の引き受け保険会社は、三井住友海上火災保険株式会社となっている。

「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」は、組合員のみが利用できる制度であり、組合加入メリットの一つでもある。

また、「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」は、会社社屋・工場のみならず社員の方々の自宅の火災保険も加入できるので、社員の福利厚生制度の一つとして利用いただくことも可能となっている。

「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」への加入時期は、現在加入いただいている火災保険の次の更新時からが最適となる。

なお、当組合では、この制度の推進に向けて、取扱代理店として、三井住友海上火災保険株式会社指定の代理店である「株式会社ばんしょう札幌支店」に協力を依頼しており、同社が全道地域を担当している。

「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」

〈引受保険会社〉

三井住友海上火災保険株式会社

〈取扱代理店〉

株式会社ばんしょう札幌支店

〒063-0841

札幌市西区八軒1条西1丁目1番26号

アルファ琴似駅前ビル202

電話 011-632-1230 / FAX011-632-1233

北海道印刷工業組合の皆さま

**集団扱なら
保険料が約
5%お得！**



のご案内

「ビジネスキーパー」は、事業活動を取りまくさまざまなリスクを
まとめて補償できる火災保険です！

今の火災保
険で、事業活
動のさまざま
なリスクに対
応できている
だろうか？



財物損害

火災リスク



お店での火災事故により、建物が損壊した。

水災リスク



台風に伴う豪雨により、建物が浸水した。

商品・製品等の盗難リスク



商品が盗まれてしまった。

設備・什器等の破損リスク



コードをひっかけてレジを壊してしまった。

賠償責任

借家人賠償リスク



お店の設備が火元となって借用施設を損壊してしまった。

生産物賠償リスク



お店で提供した食事が原因で食中毒が発生し、お客さまが入院してしまった。

受託物賠償リスク



火災により、施設内で保管していた受託物が燃えてしまった。

施設賠償リスク



お店の設備の管理不備により、お客さまにケガをさせてしまった。

休業損害



お店での火災事故により建物が損壊してしまい、長期休業となってしまった。



**ビジネスキーパーなら事業経営者の
皆さまのお悩みを解決できます！**

ビジネスキーパーは「財物損害」、「休業損害」、「賠償責任」などに対する必要な備えを、
選んで・まとめてご契約いただけるから安心です！

割安 集団扱の メリット

- ・ 保険料は割増なしで分割払！
- ・ 1年一括払にすると集団扱以外のご契約の一時払と比べて保険料が約5%お得！

お客さまのニーズに合わせた補償設計が可能です！

「財物損害」、「休業損害」のいずれか、もしくは両方をご選択いただき、補償の必要性、予算などに応じて、充実補償の「ワイドPlus」、「ワイド」、基本的な補償をそろえた「ベーシック」、「エコノミー」の4つの契約プランから補償内容をお選びいただけます。

財物損害 の補償



火災をはじめ、台風や豪雨などの自然災害、その他偶然な事故により財物に生じる損害を補償します！

休業損害 の補償



事業に使用する建物等が損害を受け、休業した場合に生じる損失を補償します！

事業形態に応じた幅広いリスクを選んで・まとめて補償します！

豊富なオプション特約で賠償責任や類焼損害などの幅広いリスクに対応します。



お客さまの事業に役立つ3つの付帯サービスをご利用いただけます！

被災設備修復サービス

気象情報アラートサービス

人事・労務相談デスク



火災等で被災した設備を、被災前の機能・状態に修復し早期の事業復旧を支援するサービスです。



風災、水災等の自然災害への事前対策に有効な気象情報を配信するサービスです。



事業に関するトラブル等について、弁護士や税理士、社会保険労務士へ相談できるサービスです。

事業所の **取組強化!**

飲酒運転根絶

令和4年4月より 改正道路交通法施行規則が順次施行されます

待って!

今日も飲酒
してないです

社用車を
運転するのは、

アルコール 検知器で

☑チェック

してからです!

※アルコール検知器を用いた確認は令和4年10月1日施行

安全運転管理者は、下記の業務が義務化されます

令和4年
4月1日施行

- ☑ 運転前後の運転者の状態を目視等で確認することにより、運転者の酒気帯びの有無を確認すること。
- ☑ 酒気帯びの有無について記録し、記録を1年間保存すること。

令和4年
10月1日施行

- ☑ 運転者の酒気帯びの有無の確認を、アルコール検知器を用いて行うこと。
- ☑ アルコール検知器を常時有効に保持すること。

運転後も☑チェック
しますからね!

警察庁・都道府県警察

交通ルールを守って
つながる笑顔



自動車を使用する事業所は **安全運転管理者の選任が必須** です！

安全運転管理者の

選任

一定台数以上の自動車の使用者は、自動車の使用の本拠（事業所等）ごとに、自動車の安全な運転に必要な業務を行う者として**安全運転管理者の選任**を行わなければなりません。

自動車の保有台数に応じて副安全運転管理者の選任が必要になります。
安全運転管理者・副安全運転管理者になるには一定の要件があります。



乗車定員が11人以上
の自動車1台以上

または



その他の自動車5台以上
※自動二輪車（原動機付自転車を除く）
は1台を0.5台として計算

安全運転管理者の

業務



交通安全教育



運転者の適性等の把握



運行計画の作成



交替運転者の配置



異常気象時等の措置



点呼と日常点検



運転日誌の備付け



安全運転指導

安全運転管理者の

届出

- 安全運転管理者等を選任した時は、その日から15日以内に事業所を管轄する警察署に必要書類を提出してください。
- 安全運転管理者の制度に関するご不明点は、都道府県警察のホームページをご覧ください。どうか警察署へお問い合わせください。



令和4年
4月より

安全運転管理者による
運転者の運転前後のアルコールチェックが
「義務化」されます。

令和4年
4月1日施行



運転前後の運転者の状態を目視等で確認することにより、
運転者の酒気帯びの有無を確認すること



酒気帯びの有無について記録し、
記録を1年間保存すること

令和4年
10月1日施行



運転者の酒気帯びの有無の確認を、
アルコール検知器※を用いて行うこと

※呼気中のアルコールを検知し、その有無又はその濃度を警告音、警告灯、数値等により示す機能を有する機器



アルコール検知器を **常時有効に保持** すること



安全運転管理者の制度に関するご不明点は、
都道府県警察のホームページをご覧ください。どうか警察署へお問い合わせください。

令和4年度上期北海道地区印刷協議会 のご案内

北海道印刷工業組合は、令和4年度上期北海道地区印刷協議会を開催する。

組 合員へ事業のより詳細な紹介、濃密な情報の伝達等を目的に、北海道地区印刷協議会で、組合員と双方向の情報交流を行っている。

そのために、組織共済、経営革新マーケティング、教育研修、環境労務、青年部の5委員会活動を北海道地区印刷協議会において実施している。

ここ2年間は、新型コロナウイルス感染防止に鑑み、委員会討議を休止していたが、本年度は同ウイルス感

染防止に最大限の配慮を施し、対面式での地区印刷協議会として、委員会討議も復活する。

そこで、組合員ならびに賛助会員に、北海道地区印刷協議会においていずれかの委員会に参加いただき、活発なディスカッションを行っていただくこととしている。

組合に加入しているメリットは、組合の事業に積極的に参加し、利用することから生まれ、享受ができる。

日 時 令和4年6月17日(金) 14:00～18:40

会 場 札幌パークホテル（札幌市中央区南10条西3丁目 TEL011-511-3131）

スケジュール

14:00～15:00 全体会議

- | | | |
|-------------------------------|------------------|--------|
| ①理事長あいさつ | 北海道印刷工業組合理事長 | 岸 昌洋 |
| ②全印工連あいさつ | 全日本印刷工業組合連合会副会長 | 瀬田章弘 氏 |
| ③全印工連事業概況説明 | 全日本印刷工業組合連合会事務局長 | 長島文雄 氏 |
| ④調達の将来像について ～社会課題解決に寄与するSR調達～ | 全日本印刷工業組合連合会 | 担当役員 |

15:10～16:10 分科会（委員会）

- ①組織共済委員会 ②経営革新マーケティング委員会 ③教育研修委員会
④環境労務委員会 ⑤青年部委員会

16:15～17:00 総括会議

- ①分科会（委員会）協議内容発表 ②理事長総括 ③全印工連総括

17:10～18:40 情報交流会（懇親会）

双光瑞宝章おめでとうございます

令和4年春の叙勲で、松井丈氏が、長年にわたる消防功勞の功績で栄えある双光瑞宝章を受章しました。



双光瑞宝章

松井 丈 氏

株式会社北研社代表取締役

北海道印刷工業組合顧問

オホーツク支部

■おくやみ■

高橋一雄氏（有限会社誠栄前代表取締役社長・オホーツク支部）は、2月17日、ご逝去されました。83歳。
通夜は、2月22日午後6時から、告別式は23日午前10時から、いずれも北見市内の北見ベルコ会館でしめやかに執り行われました。